

FD委員会 2019年度目標および主要計画

FD委員長 渡邊浩文
教務学生課長 目黒裕二

1. 2018年度までに示された主な課題・指摘事項等

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・LMSによる授業評価アンケート・大学評価アンケートが低回答・FD事業/活動および関連情報の情報公開未徹底・研究業績一覧の未入力の教員対応・教員評価（研究・社会活動等分野）の評価項目の再検討・アセスメント・ポリシーの策定・大学院の入学定員未充足 |
|---|

2. 2019年度の目標及び主要計画

(1) 授業・大学評価等アンケート

目標	・授業・大学評価等アンケートの回答率80%以上を達成する。
計画	・大学企画室、教務委員会、各種WGや専門部会と連携し、実施内容・方法・時期等についての再検討を行い、実施する。

(2) 授業改善

目標	・LMS、eラーニングを活用し、情報の共有化を図る
計画	・教務委員会と協働し、各教員のLMS、eラーニングの活用状況を把握する。 ・教務委員会と協働し、事例集として纏めた資料をグループウェアやFSD研修会（収録映像をLMSにて視聴可能とする）により共有することで理解を深める。

(3) FD事業/活動の情報公開

目標	・ホームページによる情報公開を継続、徹底する。
計画	・FD事業/活動についてのフォーマットを策定し情報公開を徹底する。

(4) 研究業績

目標	・研究業績入力100%を達成する。
計画	・研究業績に関する情報公開の義務化について全教員に再周知を行い、未入力教員に対する督促を行う。その上で、教員評価の再検討を行う。

(5) アセスメント・ポリシー（学修成果の評価）

目標	・教育課程レベルのアセスメント・ポリシーを策定する。
計画	・大学企画室、教務委員会、各種WGや専門部会との情報共有・意見交換を行う。 ・教育課程全体を通じた学修成果の達成状況、また、学年毎の単位取得率・成績（GPA他）分布等の状況から具体的指針を作成する。

(6) 大学院活性化

目標	・進学者増加施策を検討し実施する。 ・外部資金獲得施策を検討し実施する。
計画	・キャリアサポート課と協働し、大学院進学者増加施策を検討し実施する。 ・研究支援センターと協働し、外部資金獲得に向けた施策を検討し実施する。